一般社団法人サービスデザイン推進協議会 殿

前略

建設業の場合、個人事業者が道具は自分自身もっているものの、材料は支給されていることから手間（1日の賃金）だけの収入となることは少なくなく、年間を通じて経費も多くないことから確定申告書のBを用いて手間＝給与申告する場合がございます。

そもそも給与だけであれば、確定申告書のAを使用します。確定申告書のBの場合は、納税額の計算を簡素にするために「給与」申告するのであって、「給与」申告が個人事業ではないとすることは、机上及びマニュアル上での判断であって、建設産業の状況も踏まえた上でしっかりと精査していただきますよう、お願い申し上げます。

尚、添付書類のその他に個人事業主として加入している労働保険の加入証明書を添付しておきます。

2020年6月17日
東京都あきる野市

印